

農学部等アンケート調査結果 ～ 動物実験の管理状況と代替法の導入状況について ～

設問番号→	6	
大学名↓	設問内容→ 学部名↓	上記以外で、実験動物福祉や動物実験の3Rsについて配慮している事項があればお書きください。
北海道大学	農学部	なし
酪農学園大学	農食環境学群	動物実験について、本学ホームページ(情報公開)に公開しています。 (参照: http://www.rakuno.ac.jp/discrose.html)
秋田県立大学	生物資源科学部	回答無し
山形大学	農学部	回答無し
宮城大学	食産業学群	動物実験を行う前に日本実験動物学会で公開している動画、「動物実験の実践倫理」を視聴することを推奨しています。
東北大学	農学部	動物実験センターによる飼養保管施設等への視察を定期的に行い、承認要件等が遵守されているかをチェックしている。
茨城大学	農学部	—
宇都宮大学	農学部	実験実習にあたり3Rsなどの説明と注意を促しています。また動物に関連する講義でも3Rsなどの説明と注意を行っています。 宇都宮大学は「国立大学法人動物実験施設協議会(国動協)」に会員として参加し、これらの活動を適切な動物実験の実施に活かしています。また国動協による外部検証を受けています。
千葉科学大学	危機管理学部	回答無し
東京農業大学	農学部	回答無し
東京農業大学	生物産業学部	培養細胞に代替して実験することを推奨するケースもある。
ヤマザキ学園大学	動物看護学部	回答無し
日本獣医生命科学大学	応用生命科学部	<p>本学では、動物実験委員会とは独立した組織として、生命倫理委員会(平成29年度委員数9名)を設置し、イヌ・ネコおよびそれ以上の大きさの動物を取り扱う動物実験計画書の審査を、動物実験委員会とは独立に行っております。この審査を通じて、動物福祉および3Rsに配慮した動物実験計画であることを審査しております。さらに、本学では生命科学共同研究施設委員会を設置し、学内に設置されている動物飼養管理施設の管理を行うことで、実験動物福祉や3Rsに配慮した動物飼養管理に努めています。</p> <p>また、教育として本学部・動物科学科では、下記の講義・実習において、動物実験および3Rsについて教育をしています。</p> <p>① 1年次前期「基礎実験動物学」(90分×15回、必修)。 ② 1年次前期「フレッシュゼミ」の1回(90分、必修)。テーマ「3Rsに沿った研究」 ③ 1年次後期「動物資源科学概論」の1回(90分、必修)。テーマ「動物実験と社会」 ④ 2年次後期「応用実験動物学」(90分×15回、選択)。 ⑤ 3年次前期「実験動物学実習」(270分×8回、選択)</p>
麻布大学	生命・環境科学部	—
東海大学	農学部	特になし。
新潟大学	農学部	「動物の愛護及び管理に関する法律」、文部科学省の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」及び日本学術会議の「動物実験の道正な実施に向けたガイドライン」にある3Rsの原則に従っています。また、公益社団法人畜産技術協会より示された「アニマルウェルフェアの考え方に対応した飼養管理指針」に従っています。
信州大学	農学部	—
石川県立大学	生物資源環境学部	安楽死の数を減少させるため、マウスやラットの繁殖を出来る限り行わないように勤めております。
名古屋大学	農学部	—
三重大学	生物資源学部	回答無し
滋賀県立大学	環境科学部	—
京都産業大学	総合生命科学部	回答無し
岡山理科大学	理学部	回答無し

農学部等アンケート調査結果 ～ 動物実験の管理状況と代替法の導入状況について ～

岡山大学	農学部	ご要請のありましたアンケートへの回答については、本学ホームページでの情報提供をもって代えさせていただきますので、下記URLの本学ホームページをご覧くださいませようお願いいたします。 https://www.okayama-u.ac.jp
広島大学	生物生産学部	—
山口大学	農学部	simulator および 3D DVD を用いた教育をした後に実際の実験動物を扱うように配慮しています。
徳島大学	生物資源産業学部	特になし
九州大学	農学部	—
佐賀大学	農学部	—
九州保健福祉大学	薬学部	—
鹿児島大学	農学部	Replacement : 質問 5-2 に記載済 Reduction: 代替法の利用、複数の実習で動物を共利用。 Refinement/ 動物福祉 管理獣医師の下で麻酔処置など苦痛軽減の実践と動物の健康チェックを行っている。治療が必要な場合には治療も行っている。
琉球大学	農学部	—